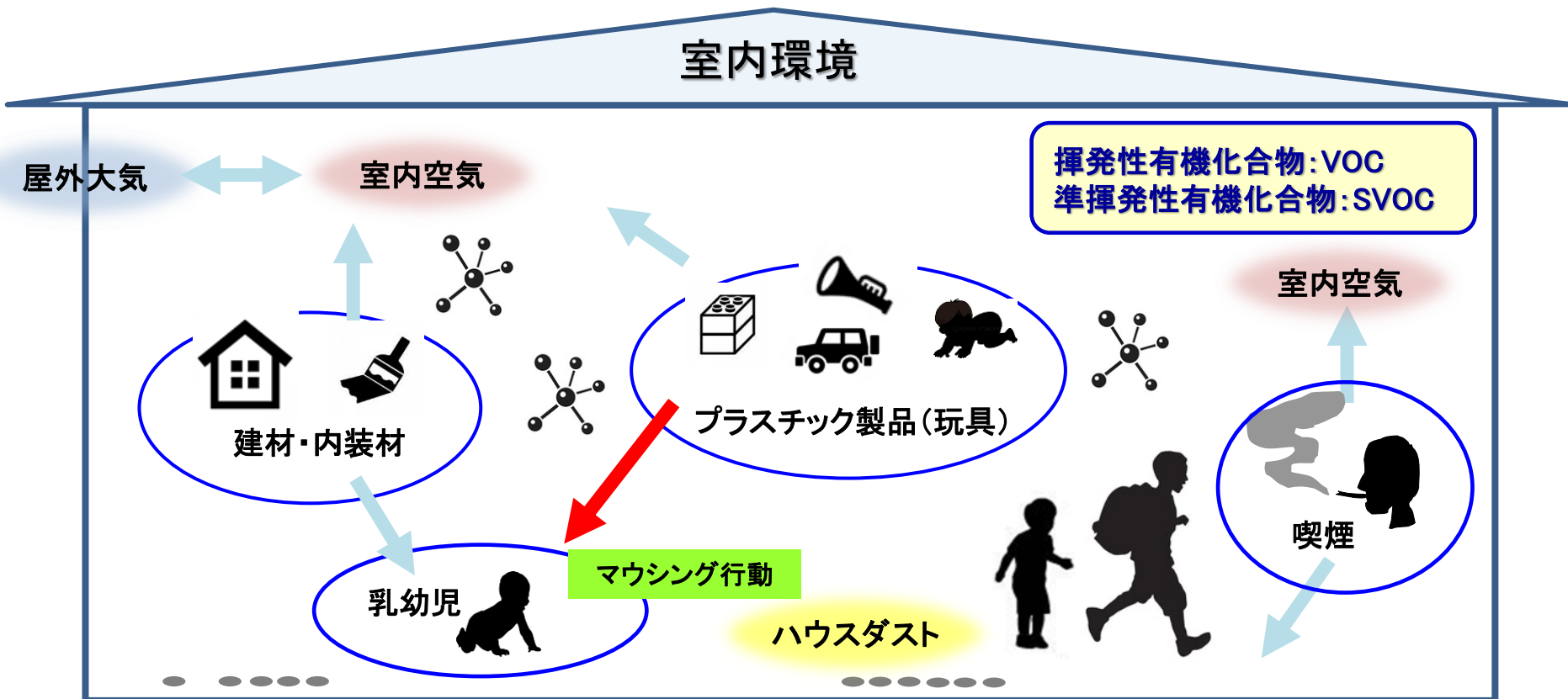


# 生活環境における有害性化合物の安全管理に関する研究

生活環境研究部 戸次加奈江

身の回りの生活用品や建物の建材・内装材、喫煙行動などは、室内の有害な化学物質の発生源になります。そのため、本研究では、安全で安心な生活環境を維持管理して行くため、有害な化合物の実態解明と健康リスクの低減対策に取り組んでいます。



室内における子供への化学物質の曝露は、アレルギー性疾患や神経系の疾患などを引き起こす可能性が懸念されています